

別紙 1

令和6 年度 自己評価・園関係者評価結果シート

きららこども園

1、園の教育・保育目標

教育、保育理念 自分と信じられる子に
 保育目標 園テーマ「Home～つながり」
 ・大まな家族・生活する力・セリカの実現
 人と人との関わりの中で、自然環境や地域の文化と
 大いにし、家族と力を合わせて自分と信じられる子と育てる

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な計画をもとに設定した自己評価の具体的な目標及び計画

生活する力。自分のことは自分でできるようにすること。自分の生活を自分でする
 力を伸ばしていく。「やってみよう」「やってみよう」関係でいやすく、
 時間がかかっても自分でできるように自分でする その時間と
 大いに引きあわせていく。

3、評価項目の達成及び取り組み状況と評価

○教育・保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
教育・保育目標について	①教育・保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				保育参加、役員会等での保護者の意見と参考にし、保育に反映している。
	②目標は、園や地域の特色を生かしているか。		○			
	③目標は、社会の要請や保護者の要望を反映しているか。		○			

	④目標は、前年度の反省を生かし、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				昼れと取り入れ 毎日 共通理解と決めている
項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
教育・保育について	①指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				
	②環境の構成を意識した教育・保育や過程を常に工夫しているか	○				
	③素材・用具を適切に活用しているか	.	○			発達に合わせたおもちゃ 検査しやり提供。
	④評価結果を基に、教育・保育の改善に努めているか。	○				
日時程	①1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。		○			こどもが主体的に生活で きる流れと常に意識する。
行事について	①行事の種類や実施回数は適切か。		○			
	②行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				何と伝えたのかを再考し 在り方と考へる。
	③計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	④保護者の願いや意見を取入れているか。		○			

○教育・保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	①能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			リーダークラス会 各クラスで話し合い の場を設け、共有。
		②職員の配置は適材・適所か。		○			
		③係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	①各種会議を適切且つ効率的に進めているか。	○				大子家族として 全園児のたよりを 共有し、努める。
		②職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
	年齢別・クラス経営	①年齢別クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				
		②年齢別クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		③同年齢及び異年齢児間の効率的な活動の充実を図っているか。	○				
		④評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	①年齢別クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			
		②避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		③健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			さらさら園への 掲載
	情報について	①乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
		②公文書收受、発送、処理を適正に行っているか。	○				
施設・設備		①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
		②遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				整理整頓を徹底し 常に活用しやすい状態と できる。
		③不審者に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
		④掲示板、掲示場所等を適切且つ効果的に活用しているか。	○				共同廊下等に 掲示板を設置
出納経理		①保護者会会計を適正且つ適切に処理しているか。	○				

項目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
開かれたこども園づくり	施設間交流・連携	①他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っている。		○			松坂町の「学びの 虹」プロジェクト により、知保小の 連携の機会を 持つことで常に
		②山間や授業・保育等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。		○			
		③日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	①参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日を設定しているか。	○				
		②保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		③乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		④地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	①地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				ハッピールームの開催
		②「子育てについて」など、保護者を対象として学習の機会を設定しているか。	○				就学に向けた勉強会
		③職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。		○			
		④医療機関、児相相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				言語聴覚士や 作業療法士との 連携をとっている。
	情報の発信	①こども園だより、クラス通信、HP等で施設の情報を発信しているか。	○				CCPSでの発信
		②行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	①第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		
		②地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

4、自己評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
良好である	園の教育・保育理念及び目標に向けて、スタッフ一同 協力し、試行錯誤しながらも前に進んでいる。 又、保護者の皆様の理解と温かい支援も大きな力と なっている。認識としても園として6年目 ながらも大きな家族として協力しあう。子ども一人一人が 主体的に生き生活できる場をめざり進めている。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
遊びの継続	目的意識をもって一人一人が遊びに取り組めるよう。又、遊びがい 見つけよう 環境構成としていく
食育	食育と生活の中に入れていく。キッチンの子に任せずのではなく 保育と食をつなぐしていく。
生活する力	ロッパーの整理整頓 持ち物等 しっかりと声に伝え、子どもたちが 自分の力で生活と生活で生活していくことを大切にする。

6、学校関係者評価の意見

園の理念及び目標への取り組みに対して、高く評価しております。 又、本年度の重点目標として掲げられている「生活する力」すなわち 生きる力を身に付けていく事は大変重要な視点であり、 一年を通して子ども達の成長に姿がたくさん見られました。 今後も保護者の立場で園と連携し、協力していきたいです。		
令和7年 2月 3日	記入者 役職・氏名	保護者会会長 前川 久美子